

オートバイ用 GPS レシーバー

GR-101MT

取扱説明書

この度は、弊社製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に、本書をよくお読みになり、本機を正しくお使いください。
なお、お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。
本機は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。
速度の出しすぎに注意して走行してください。
また、緊急車両が接近した場合には速やかに道をお譲りください。



Copyright © 2021 CELLSTAR INDUSTRIES Co.,Ltd.
All Rights Reserved.
Cellstar は、セルスター工業株式会社の登録商標です。
microSD™はSDアソシエーションの登録商標です。
microSD Logoは登録商標です。
Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。セルスター工業株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。
その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

* 本書は、資源有効活用を目的として、環境に配慮した大豆インクを使用しております。



CONTENT

安全上の注意	2
使用上の注意	3
付属品の確認	4
各部の名称と機能	4
本体の取り付け・取りはずし方	5
本体の設置場所（例）	5
本体を取り付ける	6
本体を取りはずす	6
電源の取り方	7
ヒューズボックスから電源を取る	7
配線処理	7
microSDカードの使用方法	8
microSDカードの挿入	8
microSDカードの取り出し	8
操作方法	9
電源を入れる	9
ウエルカムボイスについて	9
電源を切る	9
Bluetooth対応機器とペアリングする	10
音量の調整	11
本体初期化	11
各種設定方法	12
設定の変更	12
設定一覧	13
各種GPS警告案内例	16
速度取締機などの警告動作	16
GPS警告案内の種類と内容	17
各種機能	19
GPS測位について	19
逆走注意エリア	20
タイムディマー機能	20
GPSデータ更新	21
MyCellstarについて	22
故障かな？と思ったら	24
仕様・定格	25
新設速度取締機、Nシステム、取締りポイントなどの情報提供のお願い	25
アフターサービスについて	26

安全上の注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明していきます。

- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が切迫して想定される」内容です。



誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性または物的損害*の発生の可能性が想定される」内容です。
* 物的損害とは、車両・家屋・家財などに関わる拡大損害を示します。

- お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



この表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。具体的な強制内容は、近くに文章で示します。



この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。具体的な禁止内容は、近くに文章で示します。



この表示は、気をつけていただきたい「注意」の内容です。具体的な注意内容は、近くに文章で示します。



！ 本機は DC12V 専用です。他の電圧での使用は故障の原因になりますので、絶対におやめください。

！ 走行中に本機の操作をしないでください。
* 交通事故の原因となります。

！ 万一、故障した場合は、直ちに使用を中止してください。
* そのまま使用しますと火災や感電の原因となります。

！ 医療用電気機器の近くでは使用しないでください。
* ペースメーカーやその他の医療用電気機器に電波による影響を与えるおそれがあります。

！ 本機を水につけたり、水没させないでください。
* 火災や感電、故障の原因となります。

！ 煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態のままでは使用しないでください。
* 発火して火災の原因となります。

！ 改造車両には使用しないでください。



！ 運転や視界の妨げにならない場所、または車両の機能（ブレーキ、ハンドルなど）の妨げにならない場所に取り付けてください。

* 誤った取り付けは交通事故の原因となります。

！ 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工したりしないでください。電源コードが傷ついた場合には直ちに使用を中止してください。

* 感電やショートによる発火の原因となります。

！ 本機は精密機器です。分解や改造は絶対しないでください。
* 発熱、火災、ケガの原因となります。

！ ぬれた手で SD カードや中継コネクタを抜き差ししないでください。また、ぬれた状態のコネクタを差し込むなどの行為もしないでください。
* 火災や感電、故障の原因となります。



！ 気温の低いところから高いところに本機を移した場合、本機内に結露が生じることがあります。
* 結露したまま使用すると故障や発熱の原因となります。使用しないでください。

！ 本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

！ 夏の炎天下、真冬の駐車、湿度が高い場所ではできるだけ本機を取りはずしてください。
* 性能の劣化、本体の変形をまねく原因となります。

！ 一部の車載機器と同時に使用すると、本機が鳴り続ける場合があります。

！ 本機を取り付けている、いないの状態に関わらず、速度違反や駐車違反などに関して、弊社では一切の責任を負いかねます。

！ microSD カードの挿入、取り出しをするときは、microSD カードスロットに顔を向けないでください。
* ケガの原因となります。

使用上の注意

■取り付けについて

- ・本機は、車載の電装機器（ETC、カメラ、アンテナ類など）や電源ノイズの影響により、本機取り付け位置によっては、お互いの動作に影響が出る場合があります。その場合には、十分間隔をとって取り付けてください。
- ・本機に付属の直結配線DCコード以外のコードを取り付けしないでください。故障の原因となります。
- ・本体の設置場所、配線は運転に支障がないか走行テストをおこなってください。取り付けによる事故に関し、一切の責任を負いかねます。
- ・長期間車両を使用しない場合は、車両から本体を取りはずしてください。

■本製品の防水、防塵について

- ・本製品は、IP66等級相当の防水・防塵性能がありますが、激しい雨や洗車などでは本製品を取り外し、直結配線DCコードのキャップをしめ、防水対策をおこなってください。また、直結配線DCコードのヒューズボックス側は、防水仕様ではありません。
- ・microSDカードスロットのキャップを確実にはめこみ、防水・防塵対策をおこなってください。本体内に浸水したり、ほこりやゴミなどの異物が混入し、故障の原因となります。
- ・耐振動（振動加速度試験）は8Gクリアしました。 *JIS C 60068-2-6に準ずる。

■各種GPS警告案内について

- ・各種GPSデータは、弊社独自調査によるデータと、公表されているデータを参考に集計、作成しています。
- ・取締りポイントおよび待伏せエリアは、取締りの目撃情報をもとに登録されています。
- ・凍結注意アナウンスは、弊社独自調査による道路の凍結しやすい地点を冬季期間お知らせします。
- ・事故多発エリアは警察庁、国土交通省の統計データにより集計していますが、集計の時期またその後の道路の改良などにより実際の状況と異なる場合があります。また首都圏や都市部などでは事故多発エリアが集中し警告が頻繁におこなわれる場合があります。
- ・本機は、高精度GPSデータをGPSの受信から独自に計算して警告します。そのため、登録、記録されていない地点や、測位が不安定、未測位な場合には、警告動作をおこなうことができません。また、警告内容と実際の状況などが異なる場合があります。
- ・本機でお知らせする制限速度は、天候、その他による臨時規制や時間帯で変化する速度規制には対応していません。
- ・制限速度切り替えポイントは、インターチェンジやジャンクションなどの接続部や料金所などによる制限速度の切り替えはお知らせしません。
- ・トンネル案内は、有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では案内しません。

■自車位置および走行速度などについて

- ・GPSの受信環境により、動作に時間がかかる場合があります。
- ・前回のGPS受信から72時間を経過すると超速GPSは機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。
- ・最後に電源をOFFしてから直線距離で300km以上離れた地点で電源をONにした場合、最後に電源をOFFにしたときにGPS衛星の状態が異なる場合は、動作に時間がかかる場合があります。
- ・自車位置は、GPSの受信のはたらかで測位されます。高架下やトンネルなどでGPSからの受信が一時的に途切れても、自車位置を測位することができますが、GPSが受信できない場所では、完全な自車位置の測位をおこなうことができません。

■Bluetoothについて

- ・本製品はBluetooth 4.2+EDR、通信プロファイルはHFPとなっています。市販のBluetooth対応インカム（HFP）と接続して音声警告を出力する仕様になっていますが、全てのBluetooth対応インカムと接続を保証するものではありません。相手側の機器によっては正しく接続できないことがあります。
- ・通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります
- ・Bluetooth対応インカムは2台以上同時に接続することはできません。また周囲にBluetoothを搭載した製品があると、正常に接続できないことがあります。
- ・Bluetooth対応インカムがスマートフォンなどと接続し、音楽などを聴いている場合、GPS警告案内終了後に音楽に戻らない場合や音楽に戻るまで数秒かかることや正常にGPS警告案内が割込みできないことがあります。異常な動作ではありません。
- ・Bluetoothの特性により、音声がわずかに遅れることがあります。

■microSDカードについて

- ・本機は使用の誤り、静電気、電氣的ノイズの影響を受けたとき、故障・修理が発生した場合などにお客様が保存したデータが破損してしまう場合がありますが、弊社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・microSD™はSDアソシエーションの商標です。

■MyCellstarについて

- ・[MyCellstar] でGPSデータをダウンロードする場合は、インターネットへの接続が可能な環境とmicroSDカードを読み書きできるパソコンが必要となります。

■MyCellstar+Sync for Androidについて

- ・スマートフォンは、メモリー状況、使用環境など様々な要因によりアプリが正常に動作しない場合があります。
- ・iOS、Android 4.4はOSの仕様により対応していません。
- ・Android 5.0以降はSDカードの書き込み権限の設定が必要です。

■本体ソフトウェア更新について

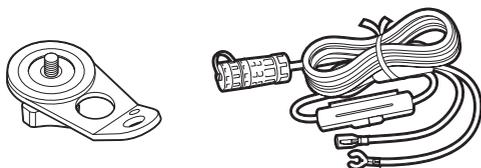
- ・本体ソフトウェア更新をおこなう際は、本体の電源がOFFにならないようご注意ください。また、更新中はキーのオフやmicroSDカードの取りはずしはおこなわないでください。

■その他の注意について

- ・本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
- ・製品のデザインや仕様は、改良などのため予告なく変更する場合があります。
- ・本機に搭載されているコンテンツは、個人として使用する他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- ・本機の誤った取り扱いによる車両や車載品などの事故・破損・故障・損害などが発生しなくても弊社では一切の責任を負いかねます。また保証なども一切ありません。
- ・本機は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。くれぐれも、速度の出しすぎは絶対におやめください。また、緊急車両が接近した際には速やかに道をお譲りください。

付属品の確認

はじめに、同梱物の確認をおこなってください。



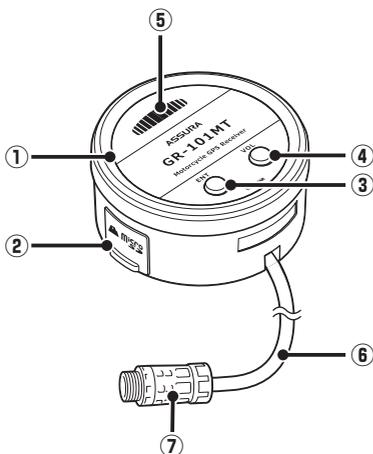
□ マウントステー

□ 直結配線DCコード

□ 取扱説明書（本書）

* その他注意書きが同梱している場合があります。

各部の名称と機能



① GPS受信部

GPSを受信します。

② microSDカードスロット

市販のmicroSDカードを挿入します。

③ ENT・▼ボタン

各設定操作の決定時に使用します。

④ VOL・▶ボタン

各設定操作の変更時、音量の調節、Bluetoothのペアリングなどに使用します。

⑤ LEDランプ（フルカラーLED）

ランプの色や点滅で本体の動作状況を確認できます。

⑥ 接続コード

コード長0.2m（付属の直結配線DCコードを接続して2.0m）

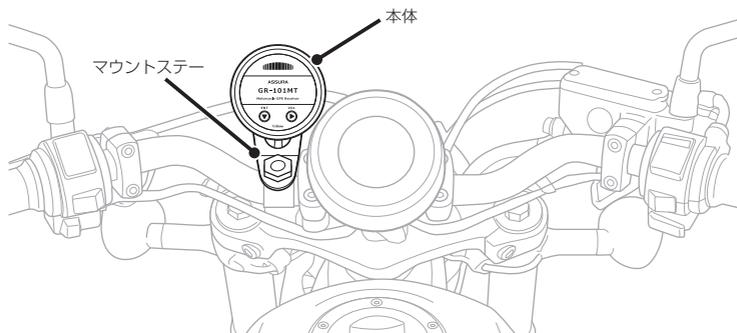
⑦ コネクタ

付属の直結配線DCコードと接続し、電源を本機に入力します。

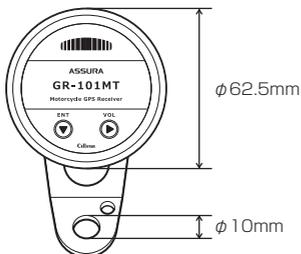
本体の取り付け・取りはずし方

本体の設置場所（例）

- * 本機はオートバイ用ですが、車体の仕様によっては取り付けできない場合があります。
- * 取り付けにはオートバイに合わせた市販のアタッチメントや金具が必要になる場合があります。
- * 本体の設置場所、配線は運転に支障がないように走行テストをおこない、十分に気をつけてください。
- * 取り付けによる事故に関し、一切の責任を負いかねます。



本体・マウントステーのサイズ



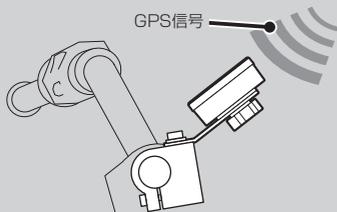
左記のサイズを参考にして
取り付け位置を決めてください。

マウントステー取り付けネジ穴：
1/4ネジ穴

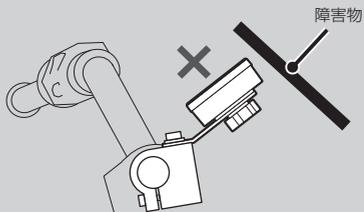
✓ アドバイス

- ・本機は上空からのGPS信号を受信してお知らせします。そのため本体の上などに金属などの障害となるものがないようにしてください。

○ GPS信号が届く場所



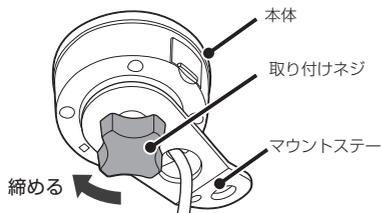
✗ GPS信号が届かない場所



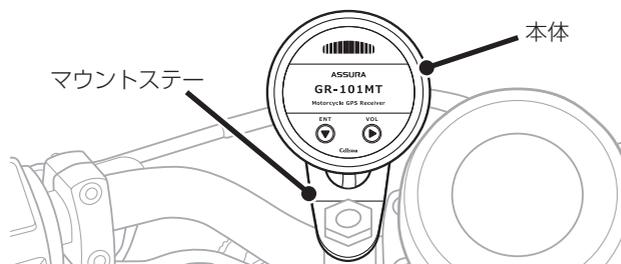
本体の取り付け・取りはずし方

本体を取り付ける

- 1 本体の裏側にあるネジ穴にマウントステーの取り付けネジで固定する。

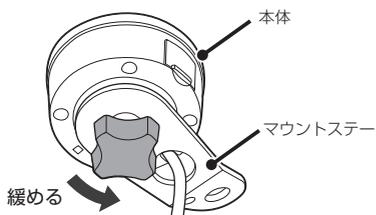


- 2 マウントステーを車両へ確実に固定する。



本体を取りはずす

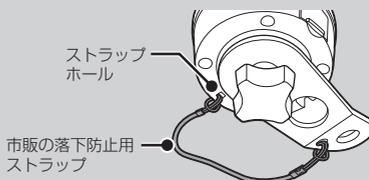
駐車時の盗難防止や激しい雨、洗車時、長時間使用しない場合など、状況に応じて本体を取りはずしてください。



マウントステーの取り付けネジを緩め、マウントステーから本体を脱着し、コネクタを取りはずします。【→P7】

✓ アドバイス

振動で本機がはずれるおそれがありますので、市販の落下防止用ストラップを取り付けることをおすすめします。



電源の取り方

⚠ 注意

- ・本機に付属の直結配線DCコード以外のコードを取り付けしないでください。故障の原因となります。
- ・本体の設置場所、配線は運転に支障がないか走行テストをおこなってください。取り付けによる事故に関し、一切の責任を負いかねます。
- ・取り付け、配線は視界の妨げ、運転の妨げ、また車両の機能（ハンドル、ブレーキなど）の妨げにならないように注意し確実にこなしてください。
- ・本体の取付場所、各コードの配線処理によっては、ノイズなどによる車両への影響、また周辺の電子機器の影響を受ける場合があります。
- ・コードを無理に曲げたり、つぶしたり、加工しないでください。
- ・ショート事故防止のため、あらかじめバッテリーの（-）マイナス端子をはずして作業をおこなってください。
- ・確実に車両のボディにアース接続してください。
- ・長期間車両を使用しない場合は、本機から直結配線DCコードを取りはずしてください。
- ・直結配線DCコードのヒューズボックス側は、防水仕様ではありません。防水対策をおこなってください。

ヒューズボックスから電源を取る

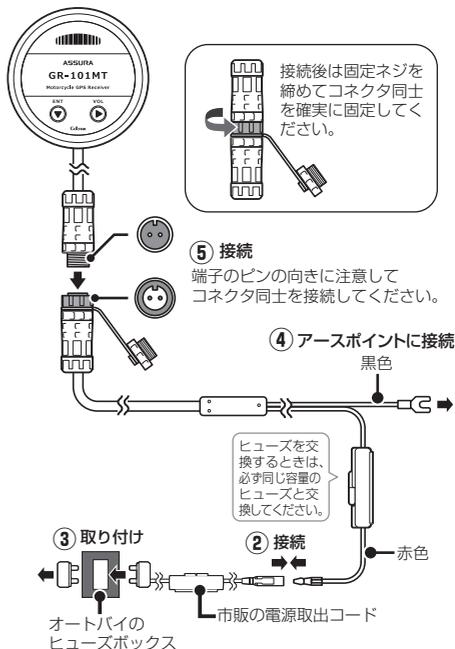
市販の電源取出コード（平型ヒューズタイプなど）を使用して、ヒューズボックスから電源を取ります。

- 1 キーのオン/オフに連動するヒューズボックス内のヒューズを探す
- 2 直結配線DCコードと市販の電源取出コードを接続する…②
- 3 ヒューズボックスのヒューズを抜き、市販の電源取出コードをバッテリー側に差し込む…③
- 4 直結配線DCコードのアース端子をアースポイントに接続する…④
- 5 直結配線DCコードと本体の接続コードを接続する…⑤

✓ アドバイス

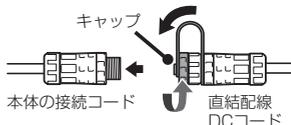
キーをオンにして本機の電源が入らない場合は、以下の点を点検してください。

- ・コード類の接続
- ・車両、または直結配線DCコードのヒューズ



コネクタの取りはずし

本機からコネクタを取りはずしたあとは、必ず直結配線DCコード側のキャップをはめて防水してください。
* コードの端子に水が入り込むと、故障や感電のおそれがあります。



配線処理

コード類は運転の妨げとならないように配線処理してください。余分なコード類はビニールテープなどでしっかり束ねてください。

⚠ 注意

- ・配線の際、コードが可動部分に挟み込まれたり、無理に曲げたりしないように配線処理してください。
- ・コードを固定した位置の材質や使用環境により、コードの被覆が車両側に色移りする場合があります。十分ご注意ください。

microSDカードの使用方法

最新のGPSデータは、「MyCellstar」からダウンロードできます。 <http://www.mycellstar.jp>

- * 本機は、SDHC規格に準拠したFAT32形式でフォーマットされたmicroSDカードでは1GB～32GBまで、FAT16形式でフォーマットされたmicroSDカードでは1GB～2GBが使用できます。
- * microSDカードは別途お買い求めください。
- * microSD™はSDアソシエーションの商標です。

⚠ microSD カードに保存したデータの取り扱いについて

・本機は使用の誤り、静電気、電氣的ノイズの影響を受けたとき、故障・修理が発生した場合などにお客様が保存したデータが破損してしまう場合がありますが、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

microSDカードの挿入

- * 必ず、キーをオフにして本機に通电していないことを確認してください。



- 1 本体のスロットカバーをめくり、microSDカードの向きに注意してスロットに挿入する。
- 2 microSDカードがスロット内部に確実に挿入したことを確認する。
- 3 スロットカバーを閉じる。

microSDカードの取り出し

- * 必ず、キーをオフにして本機に通电していないことを確認してください。



- 1 本体のスロットカバーをめくり、microSDカードを軽く押し込む。
- 2 microSDカードを取り出す。
- 3 microSDカードを取り出したあと、スロットカバーを閉じる。

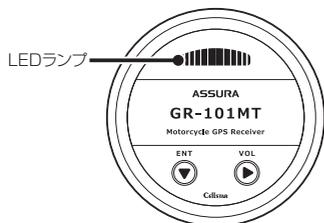
⚠ 注意

・microSDカードスロットのキャップは確実にめ込み、防水、防塵対策をおこなってください。本体内に浸水したり、ほこりやゴミなどの異物が混入し、故障の原因となります。

操作方法

電源を入れる

- 1 キーをオンにする。
電源が入ると**LEDランプ**がレインボーで点灯したあと、待受け状態になり、ペアリング済みのBluetooth対応機器と接続します。



✓ アドバイス

お買い求めいただき、初めてお使いになる場合

GPS 測位が確定するまでに時間がかかる場合があります（15分程度）これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS 測位に20分以上かかる場合は、電源を入れなおしてください。Bluetooth 対応インカムとのHFP 接続が確立する前にGPS 測位した場合はお知らせボイスは出力しません。

超高速GPSにより自転車位置を素早く測位します。

動作の条件については「GPS測位について」をご覧ください。[⇒P19]

ウェルカムボイスについて

起動後、初めてBluetooth機器を接続したあとに「交通安全運動週間」を出力します。

春の交通安全運動週間 4月6日～4月15日に春の交通安全運動週間をお知らせします。

* 統一地方選挙の年（4年に一度）は、5月11日～5月20日になります。

秋の交通安全運動週間 9月21日～9月30日に秋の交通安全運動週間をお知らせします。

電源を切る

キーをオフにすると電源が自動的にOFFになります。

操作方法

Bluetooth対応機器とペアリングする

Bluetooth対応のインカム（HFP）などに接続して警告案内を聞くことができます。

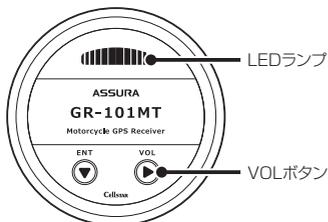
✓ アドバイス

- ・本機はスピーカーを内蔵していません。警告案内を聞くためには市販のBluetooth対応インカム（HFP）などをご使用ください。
- ・全てのBluetooth対応インカムと接続を保証するものではありません。相手側の機器によっては正しく接続できないことがあります。
- ・通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。
- ・Bluetoothの特性により、音声がわずかに遅れることがあります。
- ・Bluetooth対応インカムは2台以上同時に接続することはできません。また周囲にBluetoothを搭載した製品があると、正常に接続できないことがあります。
- ・Bluetooth対応インカムがスマートフォンなどと接続し、音楽などを聴いている場合、GPS警告案内終了後に音楽に戻らない場合や音楽に戻るまで数秒かかることや正常にGPS警告案内が割込みできないことがあります。異常な動作ではありません。

1 Bluetooth対応インカムなどをペアリング待機中にする。

* Bluetooth対応インカムなどのペアリング方法は、機器の取扱説明書を参照してください。

2 本機が待受け状態のときに、VOLボタンを長押し（3秒間）してペアリングモードにする。



LEDランプが白色点滅し、ペアリング待機中のBluetooth機器をサーチします。サーチは60秒でタイムアウトし、待受け状態に戻ります。

3 本機が1台のBluetooth機器を見つけたら、自動的にペアリングし、機器情報が保存される。

ペアリングが成功すると、LEDが青色点滅（3秒）します。
ペアリングに失敗すると、LEDが赤色または黄色点滅（10秒）します。もう一度ペアリングをおこなってください。

赤色点滅	Bluetooth 対応機器が見つからなかった状態
黄色点滅	Bluetooth 対応機器が複数存在する状態

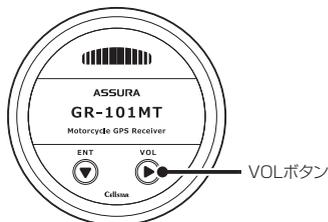
✓ アドバイス

一度ペアリングに成功すると、次回からは、本機の電源 ON で自動的に Bluetooth 機器と接続します。

操作方法

音量の調整

本機から出力される音量を調整します。
待受け状態で**VOLボタン**を押すと音量を変更できます。



✓ アドバイス

変更後の音量の確認は **VOL ボタン** を押したときに鳴るキートーンで確認してください。

工場出荷時は、音量は「4」に設定されています。**VOLボタン**を押すごとに [4⇒5⇒6⇒7⇒0⇒1⇒2⇒3] の順に切りかわります。数秒後、自動的に待受け状態に戻ります。

本体初期化

全ての設定データを工場出荷時の状態に戻します。

- 1 本機が待受け状態のときに、**▼ボタン + ►ボタン**を同時に長押し（5秒間）する。



- 2 「♪初期化開始」とアナウンスが流れ、初期化が開始（白色に点灯）される。
- 3 初期化が終了すると待受け状態に戻ります。

* 初期化により、Bluetooth対応インカムとのペアリングも解除されます。

各種設定方法

設定の変更

- 1 ENTボタンを押して変更したいメニュー内容を選択する。



- * メニュー内容がアナウンスされます。ENTボタンを押すごとにメニューが切りかわります。詳細は「設定一覧」を参照してください。【➡P13～P15】

- 2 ▶ボタンを押してメニューの設定値を選択する。



- * メニュー設定値がアナウンスされます。▶ボタンを押すごとに設定値が切りかわります。詳細は「設定一覧」を参照してください。【➡P13～P15】
- * メニュー設定値をLEDランプでもお知らせします。詳細は「設定一覧」を参照してください。【➡P13～P15】

- 3 ENTボタンを長押し（1秒以上）してメニューの設定値を確定する。

- * 「♪もどる」とアナウンスされます。設定完了後は待受け状態にもどります。

✓ アドバイス

- メニュー選択時（アナウンス時）に10秒間ボタンを押さない状態が続くとタイムアウトにより自動的に待受け状態にもどります。また、このときに選択されていた（アナウンスされていた）設定値が設定されます。
 - * データ情報、本体ソフトウェア情報は、3回連呼したあと、待受け状態にもどります。
- 続けてメニューの設定値を変更したい場合は一度待受け状態にもどってから、再びメニューを選択してください。ENTボタンの長押しもしくはタイムアウトにより確定せずにENTボタンを押しても設定は変更されません。
- 設定の変更は待受け状態からでないとメニュー選択できません。（例：本体初期化中など）

各種設定方法

設定一覧

設定メニュー	メニューの説明	設定値	LED色	設定内容
LED 明るさ	LED ランプの明るさを設定します。	明るい (初期値)	赤色	LED ランプの明るさを明るいに設定します。
		暗い	黄色	LED ランプの明るさを暗いに設定します。
LED 警告	警告時、LED ランプの動作を設定します。	オン (初期値)	赤色	LED イルミを点灯、点滅します。
		オフ	青色	LED イルミを点灯、点滅しません。
LED 警告表示	警告時、LED 色を警告種別ごとに設定します。【→ P17 ~ P18】	—	赤色	白色、赤色、オレンジ、黄色、緑色、青緑、青色、紫色から設定できます。
LED イルミ	待受け状態の LED ランプの色を設定します。	ホワイト	←	
		レッド	←	
		オレンジ	←	
		イエロー	←	
		グリーン	←	
		ブルーグリーン	←	
		ブルー (初期値)	←	
GPS 測位アナウンス	GPS の測位を音声でお知らせするか設定します。 * Bluetooth対応インカムとのHFP接続より先にGPS測位した場合はお知らせされません。	オン (初期値)	赤色	GPS の測位を音声でお知らせします。
		オフ	青色	GPS の測位をお知らせしません。
速度アラーム	走行速度が超えたときにアラームで警告する上限速度を設定します。	オフ (初期値)	消灯	警告しません。
		80 キロ	赤色	80km/h を超えた場合、警告します。
		90 キロ	黄色	90km/h を超えた場合、警告します。
		100 キロ	緑色	100km/h を超えた場合、警告します。
		110 キロ	青緑	110km/h を超えた場合、警告します。
		120 キロ	青色	120km/h を超えた場合、警告します。
		130 キロ	紫色	130km/h を超えた場合、警告します。
取締機	取締機を警告する道路の種類を設定します。			
Nシステム	Nシステムを警告する道路の種類を設定します。	オール (初期値)	赤色	高速道 / 一般道に対して警告します。
		ハイウェイ	黄色	高速道に対して警告します。
取締りポイント	取締りポイント、投稿・取締りポイント、投稿・取締りエリアを警告する道路の種類を設定します。	シティ	緑色	一般道に対して警告します。
		オフ	青色	警告しません。
待伏せエリア	待伏せエリアを警告する道路の種類を設定します。			

各種設定方法

設定メニュー	メニューの説明	設定値	LED色	設定内容
新型取締機 設置ポイント	新型取締機設置ポイントを警告するか設定します	オン(初期値)	赤色	新型取締機設置ポイントを音声で警告します。
		オフ	青色	新型取締機設置ポイントを警告しません。
制限速度 切替り	制限速度が切りかわるポイントを警告するか設定します。 *制限速度よりも走行速度が速い場合は、「ノスピードに注意してください。」と警告します。	オール(初期値)	赤色	すべてのポイントに対して警告します。
		標準	黄色	制限速度が下がるポイントのみ警告します。
		オフ	青色	警告しません。
過積載取締機	過積載取締機を警告する道路の種類を設定します。	オール(初期値)	赤色	高速道 / 一般道に対して警告します。
警察署	警察署、交通警察隊を警告する道路の種類を設定します。	ハイウェイ	黄色	高速道に対して警告します。
		シティ	緑色	一般道に対して警告します。
交通検問所	交通検問所を警告する道路の種類を設定します。	オフ	青色	警告しません。
ゾーン30	ゾーン30に設定された区域を警告するか設定します。	オン(初期値)	赤色	警告します。
		オフ	青色	警告しません。
駐車禁止エリア	駐車禁止エリアを警告するか設定します。	オン(初期値)	赤色	警告します。
		オフ	青色	警告しません。
盗難多発エリア	盗難多発エリアを警告するか設定します。	オン(初期値)	赤色	警告します。
		オフ	青色	警告しません。
高速道インター チェンジ案内	高速道インターチェンジを案内するか設定します。	オン(初期値)	赤色	案内します。
		オフ	青色	案内しません。
高速道ジャン クション案内	高速道ジャンクションを案内するか設定します。	オン(初期値)	赤色	案内します。
		オフ	青色	案内しません。
急カーブ	急カーブを案内する道路の種類を設定します。	オール(初期値)	赤色	高速道 / 一般道に対して案内します。
		ハイウェイ	黄色	高速道に対して案内します。
		シティ	緑色	一般道に対して案内します。
		オフ	青色	案内しません。
事故多発エリア	事故発生率の高いエリアを警告するか設定します。	オール(初期値)	赤色	高速道 / 一般道に対して警告します。
		ハイウェイ	黄色	高速道に対して警告します。
		シティ	緑色	一般道に対して警告します。
		オフ	青色	警告しません。
事故多発路線	事故発生率の高い路線を警告するか設定します。	オール(初期値)	赤色	高速道 / 一般道に対して警告します。
		ハイウェイ	黄色	高速道に対して警告します。
		シティ	緑色	一般道に対して警告します。
		オフ	青色	警告しません。

各種設定方法

設定メニュー	メニューの説明	設定値	LED色	設定内容
高速道逆走 注意エリア	高速道で逆走が発生しやすいエリアを警告するか設定します。	オン(初期値)	赤色	警告します。
		オフ	青色	警告しません。
トンネル入口 案内	トンネル入口を案内する道路の種類を設定します。	オール(初期値)	赤色	高速道 / 一般道に対して案内します。
		ハイウェイ	黄色	高速道に対して案内します。
		シティ	緑色	一般道に対して案内します。
		オフ	青色	案内しません。
高速道凍結注意 アナウンス	高速道で凍結が発生しやすいポイントを案内するか設定します。	オン(初期値)	赤色	案内します。
		オフ	青色	案内しません。
道の駅	道の駅、ハイウェイオアシスを案内する道路の種類を設定します。	オール(初期値)	赤色	高速道 / 一般道に対して案内します。
		ハイウェイ	黄色	高速道に対して案内します。
		シティ	緑色	一般道に対して案内します。
		オフ	青色	案内しません。
サービスエリア	サービスエリア、パーキングエリアを案内するか設定します。	オン(初期値)	赤色	案内します。
		オフ	青色	案内しません。
交番	全国各地の交番、派出所、駐在所を案内するか設定します。	オン(初期値)	赤色	案内します。
		オフ	青色	案内しません。
データ情報	GPSデータの版数を音声でアナウンスします。 例)「♪ 2021年1月度版」	設定なし	白色	
本体ソフトウェア情報	現在の本体ソフトウェアバージョンを音声でアナウンスします。 例)「♪ 本体ソフトウェアバージョン 1.00」	設定なし	白色	

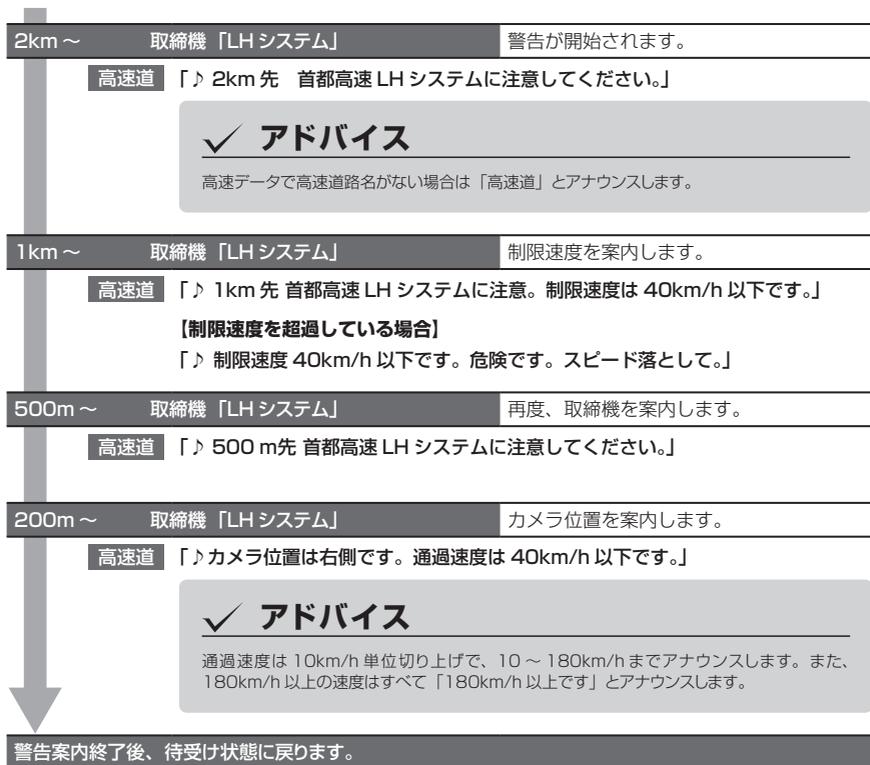
各種GPS警告案内例

速度取締機などの警告動作

速度取締機、信号無視監視機を高速道路走行中は2km先、一般道走行中は1km先から警告案内します。

- * 距離のお知らせは、走行状況によって2km先/2km以内、1km先/1km以内、500m先/500m以内と変化します。
- * 通過速度の警告は約200m 手前で、警告を開始した時点に計測した走行速度をお知らせします。GPSで計測した走行速度と車両のスピードメーターでは計測方法が違うため、同時点の計測であっても異なる場合があります。
- * GPS未測位時、GPS警告案内や走行速度は計測されません。

首都高速、LHシステムの場合



GPS警告案内の種類と内容

音声とLEDランプで警告、案内します。

* 設定>LED警告表示で警告時のLED色を警告種別ごとに設定できます。【→P13】

種類	内容	LED ランプ (初期値)
オービス	レーダー (マイクロ波) を車に当てて走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。高速道路は 2km 先、一般道は 1km 先から警告案内します。	
ループコイル	複数のループコイルを通過するのにかかった時間から走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。高速道路は 2km 先、一般道は 1km 先から警告案内します。	
新Hシステム	レーダーと異なる電波を使用します。事前に「速度超過」などを速度警告板に表示し、無視した違反車両をデジタルカメラで撮影します。高速道路は 2km 先、一般道は 1km 先から警告案内します。	
LHシステム	複数のループコイルを通過するのにかかった時間から走行速度を計測し、違反車両をデジタルカメラで撮影します。高速道路は 2km 先、一般道は 1km 先から警告案内します。	赤色点滅 (警告動作の間)
NHシステム	走行車両をデジタルカメラで撮影し、その画像のブレから走行速度を算出して違反車両を特定します。高速道路は 2km 先、一般道は 1km 先から警告案内します。	
レーザー式 新型取締機	レーザー波によって走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。高速道路は 2km 先、一般道は 1km 先から警告案内します。	
信号無視監視機	信号無視の違反車両を監視します。高速道路は 2km 先、一般道は 1km 先から警告案内します。	
取締りポイント	主に速度取締りがおこなわれている可能性の高いポイントの 1km 手前と 500m 手前 (一定の速度より速い場合のみ) で警告します。 * 警告ポイントの道路種 (高速道/一般道) をお知らせします。	
投稿・取締り ポイント	ASSURA+Link に投稿されている取締りポイントを弊社で精査し登録したポイントです。投稿・取締りポイントの 500m 手前で警告します。	
新型取締機設置 ポイント	主にゾーン 30 エリアに設置されている、または過去に設置された新型取締機設置ポイントを 500m 手前で警告します。	
Nシステム	盗難車両の発見、自動車を使用した重要事件の犯人検挙のために自動でナンバーを読み取る Nシステムを 500m 手前で警告します。	
過積載監視 システム	路面に設置された重量測定用の踏み台と道路上方のカメラで、大型車の重量オーバーを監視する過積載監視システムを 500m 手前で警告します。	黄色点滅 (警告動作の間)
交通検問所	一般道や高速道に設置されている交通検問所を 500m 手前で警告します。	
制限速度切替り ポイント	制限速度が切りかわる付近の 500m 手前で警告します。	
待伏せエリア	シートベルト、一時停止、飲酒、携帯電話、信号無視、一方通行、右左折禁止、通行区分違反、その他の取締りがおこなわれている可能性の高いエリアを 500m 手前で警告します。	
投稿・取締り エリア	ASSURA+Link に投稿されている取締りエリアを弊社で精査し登録したエリアです。投稿・取締りエリアの 200m 手前で警告します。	

GPS警告案内の種類と内容

種類	内容	LED ランプ (初期値)
ゾーン30	生活道路における歩行者などの安全な通行を確保することを目的として、制限速度30キロに設定された区域 (ゾーン 30) を警告します。	
事故多発エリア	事故発生率の高いエリア、路線を 500m 手前で警告します。	
事故多発路線		
高速道逆走注意 エリア	高速道上の逆走が発生しやすいエリアを 10m ~ 2km で警告します。	
警察署	緊急トラブルなどにも安心と安全運転をサポートするため、全国各地の警察署を 500m 手前で警告します。	黄色点滅 (警告動作の間)
交通警察隊	一般道や高速道に設置されている交通警察隊を 500m 手前で警告します。	
駐車禁止 重点エリア	公表されている取締活動ガイドラインと弊社調査による駐車禁止エリアなので、標識などによる駐車禁止場所では、お知らせしない場合があります。重点エリアの 1km 手前、最重点エリアの 500m 手前で警告します。	
駐車禁止 最重点エリア		
盗難多発エリア	盗難多発ポイントを発生が多い時間帯で低速走行時に 3km 手前で警告します。	
急カーブ	目前の急カーブや、山間部のカーブが連続しているポイントを 500m 手前で案内します。	
道の駅	一般道に併設されている道の駅を 1km 手前で案内します。	
ハイウェイ オアシス	高速道に併設されているハイウェイオアシスを 1km 手前で案内します。	
サービスエリア (スマートIC)	全国の高速道路に併設されているサービスエリア (スマートインターチェンジ) を 2km 手前で案内します。	
パーキングエリア (スマートIC)	全国の高速道路に併設されているパーキングエリア (スマートインターチェンジ) を 2km 手前で案内します。	
高速道凍結注意 アナウンス	高速道のトンネルや橋付近で、凍結に注意が必要なポイントを 500m 手前で案内します。 * 12月中旬~2月のみ	青色点滅 (案内動作の間)
トンネル入口案内	全長 1km 以上のトンネル全長 1km 以上のトンネル入口と、ヘッドランプ点灯を案内します。	
高速道インター チェンジ案内	高速道路のインターチェンジ (スマートインターチェンジ) を 300m 手前で案内します。	
高速道ジャンク ション案内	高速道路のジャンクションを 300m 手前で案内します。	
交番・派出所・ 駐在所	全国各地の交番、派出所、駐在所を 200m 手前で案内します。	

各種機能

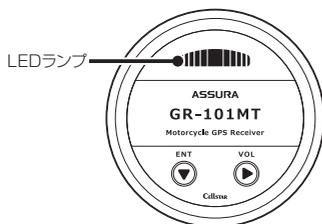
GPS測位について

GPSを利用した機能を使用するために、GPSの測位が必要となります。
本機の電源が入ると、自動的にGPS測位がはじまります。GPSが測位されると「♪GPSを測位しました。」とお知らせします。

* Bluetooth対応インカムとのHFP接続より先にGPS測位した場合はお知らせされません。

GPS測位状態の確認

待受け時のLEDランプでGPS測位とBluetoothの接続状態が分かります。



GPS 測位中	Bluetooth 接続中: 点灯 Bluetooth 未接続: 点灯+高速点滅 2 回
GPS 未測位	Bluetooth 接続中: 点滅 Bluetooth 未接続: 点滅+高速点滅 2 回

✓ アドバイス

お買い求めいただいて、初めてお使いになる場合

- GPS測位が確定するまでに時間がかかる場合があります（15分程度）これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS測位に20分以上かかる場合は、電源を入れなおしてください。
- トンネル内、高架下、ビルの谷間、森林の中や高圧電線、高出力無線の近くなどではGPSを測位しにくくなる場合があります。
- GPS機能を使用するには、GPS測位中に限られます。

超速GPSについて

自転車位置を素早く約10秒でGPSを測位するので、ドライブをスムーズにスタートします。

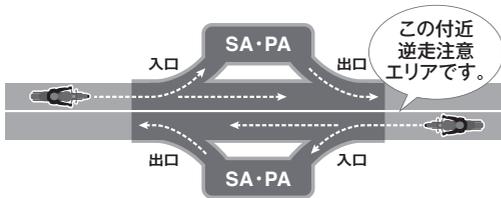
✓ アドバイス

- GPS衛星を受信しにくい条件の場合、時間がかかる場合があります。
- 前回のGPS受信から72時間を経過すると超速GPSは機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。
- 最後に電源をOFFにしてから直線距離で300km以上離れた地点で電源をONにした場合、最後に電源をOFFにして次に電源をONしたときにGPS衛星の状態が異なる場合は、動作に時間がかかる場合があります。

各種機能

逆走注意エリア

高速道上の逆走が発生しやすいエリアをお知らせします。



タイムディマー機能

GPSの時刻情報によりLEDランプの輝度を自動で制御します。

設定	昼間 6:00 ~ 17:59	夜間 18:00 ~ 5:59
明るい	4 (最も明るい)	2
暗い	3	1 (最も暗い)

* LEDランプでの輝度レベルは1～4の4段階です。

GPSデータ更新

「MyCellstar」からダウンロードした最新のGPSデータが入ったmicroSDカードを用意します。【➡P22】
詳しくは「MyCellstar」のサイトをご覧ください。

<http://www.mycellstar.jp/>

- 1 キーをオフにして本機の電源をOFFにする。
- 2 最新のGPSデータが入ったmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入する。
【➡P8】
- 3 キーをオンにして本機の電源をONにする。
自動的にGPSデータが更新され、本体が再起動します。

更新項目	更新中の動作	更新成功時	更新失敗時
1. 本体ソフトウェア	LED 白色明滅	LED 青色を 5 秒間点灯後、再起動	LED赤・黄色を交互に点灯しながら止まる
2.GPS データ			LED赤・白色を交互に点灯しながら止まる

更新項目1、2の順に更新をおこないます。
更新データに更新項目が含まれない場合は、スキップします。

データ更新に失敗した場合、更新データを確認して、再度更新をおこなってください。

MyCellstarについて

「MyCellstar」は、GPSデータのダウンロードをおこない、最新のGPSデータに更新ができます。
詳しくは「MyCellstar」のサイトをご覧ください。

<http://www.mycellstar.jp>

■ 用意するもの

- ・2GB以上のSDHC規格に準拠したFAT32形式でフォーマットされた空きのmicroSDカード

■ パソコンの推奨環境

- ・OS : Windows (8/10以降)
Macintosh (MacOS X 10.5以上)
- ・CPU : Intel Core2 Duo相当性能
- ・メモリ : 1GB以上
- ・グラフィックメモリ : 256MB以上

■ スマートフォンの推奨環境

- ・OS : Android 5.0以降
- * iOS、Android 4.4、microSDカードスロットが無いスマートフォンには対応していません。
- * Android 5.0以降、SDカードの書き込み権限の設定が必要です。
- * スマートフォンは、メモリー状況、使用環境などさまざまな要因によりアプリが正常に動作しない場合があります。

パソコンでGPSデータをダウンロード

1 ブラウザでMyCellstar (<http://www.mycellstar.jp>) を開く。



2 リストからGR-101MTを選択し、保存をクリックする。

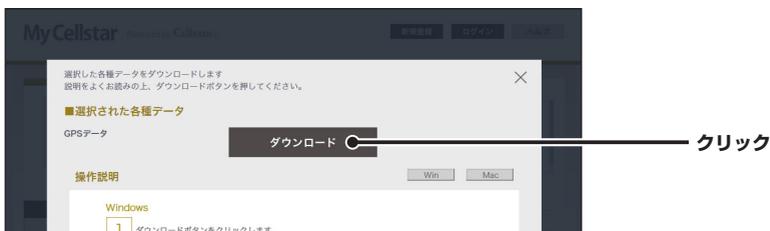


MyCellstarについて

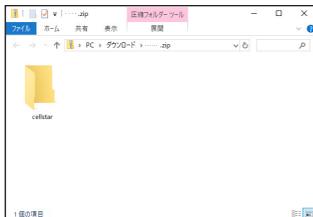
3 GPSデータにチェックを付け、【次へ】 ボタンをクリックする。



4 【ダウンロード】 ボタンをクリックする。



5 ダウンロードされたGPSデータ（ZIPデータ）を開く。



6 GPSデータ内の「cellstar」フォルダごとmicroSDカードにコピーする。



最新のGPSデータが入ったmicroSDカードができていきます。

故障かな？と思ったら

修理をご依頼される前に、もう一度次のことをご確認ください。
また、弊社ホームページのよくあるご質問（FAQ）を参照してください。
<https://faq.cellstar.co.jp/>



症状	考えられる原因
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">・ DC12Vが入力されていますか。・ 本体とDCコードがはずれていませんか。・ 直結配線DCコードのヒューズが切れていませんか。
GPS 信号を受信しない	<ul style="list-style-type: none">・ GPS測位が確定するまでに時間がかかる場合があります。（15分程度）・ トンネル内、高架下、ビルの谷間、森林の中や高圧電線、高出力無線の近くなどではGPSを測位しにくくなる場合があります。
速度取締機の警告をしない	<ul style="list-style-type: none">・ GPSが未測位になっていませんか・ 登録されていない速度取締機の可能性があります・ 取締機の設定が「ハイウェイ」または「シティ」になっていませんか。・ 取締機の設定が「オフ」になっていませんか。
GPS 警告をしない	<ul style="list-style-type: none">・ GPSが未測位になっていませんか・ 設定が「オフ」になっていませんか。・ 登録されていないポイント（エリア）の可能性があります。
制限速度切替りポイントのGPS 警告をしない	<ul style="list-style-type: none">・ 制限速度切替りポイントの設定が「標準」で制限速度のあがる地点で警告しない設定になっていませんか。
Bluetooth 対応機器から音が出ない	<ul style="list-style-type: none">・ 接続する機器のBluetooth設定が「オフ」になっていませんか。・ 本機と接続可能なBluetooth機器でない可能性があります。相手側の機器によっては正しく接続できないことがあります。・ 接続する機器とペアリングができていない、または解除された可能性があります。

仕様・定格

■ 本体

- GPS受信部
 - 受信方式 : 34chパラレル受信
 - 受信周波数 : 1575.42MHz、1598.0625MHz～1605.375MHz
- Bluetooth
 - バージョン : Bluetooth4.2+EDR
 - 送信出力 : Class2
 - 通信プロファイル: HFP
 - パスコード : 0000 (固定)
 - 対応コーデック: CVSD
- 防塵防水規格 : IP66等級
- 電源電圧 : DC12V
- 動作温度範囲 : -10℃～+65℃
- サイズ : 62.5 (W) ×31 (D) ×62.5 (H) mm
 - *突起部除く
- マウントステー
 - 取り付けネジ穴 : 1/4ネジ穴
 - 電源コード : 0.2m (付属の直結配線DCコードを接続して2.0m)
 - 重量 : 77.5g

* 改良などのため、本機の仕様・定格などを変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

新設速度取締機、Nシステム、取締りポイントなどの情報提供のお願い

本機でお知らせできない新設された速度取締機、Nシステムの情報や高速道、一般道に関わらず有人取締りが頻繁におこなわれるエリア、追尾取締りや検問などの目撃情報がございましたら、弊社カスタマーサービスまたはe-メールなどでお知らせいただけますようお願いいたします。

カスタマーサービス



0570-006867 (ナビダイヤル)



0120-75-6867 (フリーダイヤル)

(携帯電話・PHSよりおかけの方は、0570-006867)

e-メール : ranavi@cellstar.co.jp

ホームページ : <https://www.cellstar.co.jp>

* 携帯電話などからe-メールでの情報提供をしていただき、返信メールをご希望される場合には、パソコンからのメールを受信できる状態、または「cellstar.co.jp」をドメイン指定してください。詳しい設定方法については、お使いの携帯電話会社へお問い合わせください。

アフターサービスについて

修理に関して

■ 修理に必要なもの

- 取扱説明書（保証書欄、修理受付票記入）
- 修理する製品

■ 保証書と修理受付票のご記入に関して

保証書期間中

本書裏表紙の保証書と修理受付票に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。保証書の規定に従って無料で修理および調整させていただきます。

- * ご注意：保証期間中であっても有償修理となる場合がございますので保証規定をよくお読みください。保証書の所定事項（製品名、お買い上げ日、販売店名など）に記入がない場合は、有償修理となります。保証期間中であっても、部品入手不可能により修理ができなくなる場合があります。

保証期間が過ぎているとき

修理受付票に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。

■ 修理受付票に関して

ダウンロードをご希望のお客様

インターネットブラウザより以下のアドレスにアクセスしてください。

(修理受付票PDFダウンロード：48KB)

https://www.cellstar.co.jp/products/customer/repair_card.pdf

■ 修理をご依頼される前に

1 弊社ホームページ「お客様サポート」－「よくあるご質問（FAQ）」をご確認ください。

2 弊社ホームページに修理金額の目安が記載されています。事前にご確認ください。

https://www.cellstar.co.jp/customer/repair_price.pdf

- * ご依頼内容の確認のため、記入後必ずコピーを取りお客様控えとしてお手元に保管してください。
- * セルスター工業アフターサービスへ修理品をご送付いただく際、迅速かつ適切な修理をおこなうため、本書裏表紙の保証書と修理受付票に必要事項をご記入の上、製品に添付してください。
- * 修理品などをお送りいただく際の送料に関しては、お客様負担となります。あらかじめご了承ください。
- * 名称、所在地、電話番号は変更される場合があります。ご確認ください。

■ 修理の流れ

1 ご不明な点は、弊社カスタマーサービスにご連絡ください。

 0570-006867（ナビダイヤル）

 0120-75-6867（フリーダイヤル）

【受付時間】 9：00～18：00

（土・日・祝日および、弊社休業日を除く）

携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用にされない場合:0570-006867

- * 修理する製品、保証書をお手元にご用意の上でおかけになるとスムーズにご相談いただけます。

2

修理品の送付先

セルスター工業 アフターサービス

〒518-1145

三重県伊賀市安場 1608-5

TEL. 0120-75-6867

お客様へのお願い

- * 修理・点検作業の際、本機は工場出荷状態にもどります。お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。あらかじめご了承ください。
- * 保証期間の有無に関わらず、送料はお客様のご負担となります。あらかじめご了承ください。
- * 運送中の衝撃などに耐えられるよう、梱包をお願いいたします。
- * 運送中の破損紛失などについては、弊社では一切の責任を負いかねます。
- * 有償修理作業完了後、代金引換便にてご返送させていただきます。（処分依頼はお受けいたしませんので、ご返却させていただきます）

個人情報の利用目的について

本機に対するお問い合わせや修理をご依頼される場合の個人情報は次の目的のみ利用されます。

- ① 弊社製品・サービスに関するお問い合わせ、ご相談、修理などに対応するため。
- ② 製品の企画、開発、販売促進、営業活動にお客様のご要望を反映させるため、および満足度向上などの検討に必要な参考資料とするため。

ご依頼される前に必ず取扱説明書（本書）をお読みいただき、修理受付票と、裏表紙の保証書にご記入の上、修理依頼品と一緒に添付してお送りください。

お客様ご記入欄

お客様名：		ご住所：□□□□-□□□□□□
ご自宅電話番号：		
FAX番号：		
日中ご連絡可能な電話番号：		<input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> ご勤務先 <input type="checkbox"/> その他（ ）
ご購入日：	お見積り連絡： <input type="checkbox"/> 不要 / <input type="checkbox"/> 必要（ ）円以上の修理の場合に連絡 ※不要を選択の場合、お見積り金額はいたしません。なお、お見積り金額に関わらず、修理させていただきます。	
同梱した付属品：合計（ ）点	具体的な症状： <input type="checkbox"/> 常に発生する <input type="checkbox"/> 時々発生する <input type="checkbox"/> 特定の条件で発生する できるだけ詳しくご記入ください。	
①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	
修理品返却先 ※上記住所以外への返却の場合にご記入ください。		
お客様名：		ご住所：
ご自宅電話番号：		

保証書

保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ年月日」などの記入をご確認のうえお受け取りになり、保証内容をよくお読みのと、大切に保管してください。

本証は、弊社の厳密な検査のもと生産、出荷されたものであることを証明し、本証の保証期間内に正常な使用状態において故障した場合には、本証記載内容のとおり無料で修理および調整をおこなうことをお約束するものです。修理をご依頼する際には修理受付票も併せてご記入ください。【➡P27】

製品名：GR-101MT	お買い上げ年月日： 年 月 日	
販売店様 ※必ず、ご記入ください。	保証期間 3年	
ご住所：		
お電話：		
		お買い上げ 年月日から 3年間で有効

以下の場合には保証の対象外となります。

- ①本製品に付属の取扱説明書に記載された使用方法や注意事項に反した取扱によって生じた故障・破損
- ②誤用・乱用および取扱不注意による故障
- ③火災・地震・風水害・落雷・その他天災地変や公害・塩害・水掛かり・異常電圧による故障
- ④不当な修理に起因する故障や、分解・改造の痕跡がみられる故障
- ⑤使用中に生じた傷など外観上の変化
- ⑥保存状態が適切でなかった場合
- ⑦業務目的でご使用になった場合
- ⑧本証の提示がない場合
- ⑨本証の所定事項(お買い上げ日、販売店名など)に記入がない場合

- ・取付不良、接続不良、不適切な使用状態による車の故障や事故などの附随的損害の補償については一切この責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・本証は日本国内においてのみ有効です。また本証の再発行はいたしかねますので大切に保存ください。

修理・点検をご依頼される際の注意事項

設定の記憶やお客様が情報を登録できる製品につきまして、修理・点検作業の際、本製品は工場出荷状態にもどります。お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。あらかじめご了承ください。

販売店様へのお願ひ 保証書欄にお買い上げ年月日、店名、ご住所、お電話番号をご記入の上、お客様へお渡しください。

お客様相談窓口

■電話でのお問い合わせ

<個人のお客様> カスタマーサービス
【受付時間】9:00~18:00(土・日・祝日および、弊社休業日を除く)

 **0570-006867** (ナビダイヤル)

 0120-75-6867 (フリーダイヤル)

携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用にならない場合：0570-006867

<法人のお客様> セルスター工業株式会社 本社 (代)

【受付時間】9:00~18:00(土・日・祝日および、弊社休業日を除く)

TEL.046-273-1100 (代) / FAX.046-273-1106

■メールでのお問い合わせ

弊社ホームページのよくあるご質問 (FAQ) より質問を送信してください。

<https://faq.cellstar.co.jp/>



セルスター工業 拠点一覧

- 北海道地区 **札幌営業所**
〒004-0842 北海道札幌市清田区清田二条3-2-1
TEL.011-882-1225 (代) / FAX.011-881-7251
- 東北地区 **仙台営業所**
〒981-3117 宮城県仙台市泉区市名坂字原田158
TEL.022-218-1100 (代) / FAX.022-218-1110
- 北関東・新潟地区 **水戸営業所**
〒310-0903 茨城県水戸市堀町795-2
TEL.029-254-6911 (代) / FAX.029-255-1420
- 関東地区 **本社**
〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野7-17-29
TEL.046-273-1100 (代) / FAX.046-273-1106

- 東海・北陸地区 **名古屋営業所**
〒453-0021 愛知県名古屋市中村区松原町5-7-1
TEL.052-307-5733 (代) / FAX.052-307-5737
- 関西・中国・四国地区 **大阪支店**
〒562-0004 大阪府箕面市牧落3-8-7
TEL.072-722-1880 (代) / FAX.072-722-5575
- 九州・沖縄地区 **福岡営業所**
〒811-1314 福岡県福岡市南区の場二丁目15番16号
TEL.092-588-1101 (代) / FAX.092-588-0057

名称、所在地、電話番号は変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

【全国自動車用品工業会会員】【一般社団法人ドライブレコーダー協議会会員】
【一般社団法人日本自動車部品工業会会員】【東京都自動車部品組合会員】

<https://www.cellstar.co.jp>

CELLSTAR **セルスター工業株式会社**